

ハル  
Halu農園オーナーズクラブ募集要項

栽培理論特許を取得している特殊農法（Halu 農法）を学ぶ自然塾です。肥料や農薬を一切使うことなく、好きな野菜を育てて自給自足や就農、あるいは自然とつながる生活を実現することが目的です。土の中に何も入れず、野菜を取り出し続ける。それなのに、年々野菜が育ちやすくなっていく。そんな自然界の不思議な体験と、世界一安全で美味しい野菜を自分で育て、味わう喜びを、家族や仲間、そしてオーナーズクラブのメンバーで共有していただきます。

農業技術研究所 農業生産法人  
株式会社歩屋 代表取締役 横内 猛

募集期間	第5期 2025年2月1日～2026年1月31日
場所	農業技術研究所歩屋本社農場内（千葉県我孫子市中峠）*JR成田線湖北駅から徒歩約25分。車での来場可。
募集コース	<ol style="list-style-type: none"><li>マイファームコース（募集区画10区画） 個人区画（1区画約50㎡）で思い思いの野菜づくりを楽しみます。メンバーは、「Halu 農法研究クラブ」に任意で参加することができ、研究区画の作業を通して大量生産の栽培技術を学ぶこともできます。1区画1人（1家族）での利用が基本ですが、2人（2家族）でシェアすることもできます。</li><li>特別リモートコース（定員5人） 定期的な畑の管理が難しいけれども、自分の好きな野菜を育てて食べてみたいという人を対象にしたコースです。普段の栽培管理作業を委託することができます。1区画50㎡。ただし、野菜の確実な収穫をお約束するものではありません。</li></ol>
料金	<ol style="list-style-type: none"><li>マイファームコース 110,000円+施設使用料（合計120,000円） 2人で申し込む場合 165,000円+施設使用料（合計185,000円） ※施設使用料は1人（1家族）につき10,000円です。 ※農場利用料55,000円、指導料55,000円 ※2人で利用する場合、指導料が2人分となります。</li><li>特別リモートコース 160,000円+施設使用料（合計170,000円）</li></ol>
施設	休憩所、トイレ、水道、駐車場
応募方法	各コースとも、インターネットにてご応募いただき、それぞれ歩屋との個別契約を結んでいただきます。契約書は、メールにて送付するか、郵送いたします。ご応募、お問い合わせは、歩屋のサイトのお問い合わせフォームよりお寄せください。 <a href="https://ayumiya.co.jp/?page_id=200">https://ayumiya.co.jp/?page_id=200</a>

## 農園利用の詳細について



### 1. 技術指導

年間を通して、以下の指導を行います。指導は歩屋代表の横内が担当します。

**Halu** 農法の理論、種まき、苗づくり、草刈り、マルチ張り、鎌や鍬の使い方、刃物類の研ぎ方、収穫の仕方、草刈り機・耕耘機の使い方、水やりの仕方など。応用編は出荷のための洗浄やパッキング作業なども行います。

それぞれのテーマごとに一斉指導の時間を取るほか、月 2~4 回（おもに土日）の割合で農園に常駐し、クラブメンバーからの個別の質問、疑問に答えたり、作業指導を行ったりします。最終的に、新しい農地でも、自力で **Halu** 農法を実践できるレベルの技術を身に付けることを目標とします。

また、一斉指導などに参加できない方を対象に、**zoom** ミーティングを毎月 1 回実施しています。

### 2. 研究クラブへの参加

**Halu** 農法研究クラブという活動に任意で参加することができます。研究区画では、単一野菜を量産しています。野菜の量産にはさまざまな作業工程があり、当農園では自家採種も続けています。種まきから収穫、種採りまで、一連の流れを学ぶことができます。クラブの参加費は無料です。

### 3. **Halu** 農法を学ぶということ

本企画は、初めから農作物の収穫を保証するものではありません。自然をよく観察し、作物の育ち方を予測し、環境を整えることによって、野菜はすくすく育ち始めます。自然を見る目を養うことから始めましょう。日々、驚きと感動を得られるでしょう。

自然を見る目を養うと、野菜は面白いように育ってくれるようになります。

以上